

2023年5月2日

「JSMP 会員の皆様へのお知らせ」

英語論文誌（RPT 誌）の初期英文校閲サービスの移行について

英語論文誌担当理事 納富昭弘

JSMP 会長 福田茂一

本会が日本放射線技術学会（JSRT）と共同で出版している英語論文誌（RPT 誌）については、日頃より会員の皆様に多くの論文原稿を投稿していただき、ありがとうございます。

これまで、RPT 誌では英語を母国語としない会員の皆様への支援を目的として、RPT 誌に投稿された英語原稿については、無償で初期英文校閲サービスを実施してきました。しかし、このサービスは著者が原稿を RPT 誌のジャーナル投稿・審査システム（Editorial Manager：EM）に投稿された後に実施しているため、サービスに要した日数が、論文雑誌の評価の一つである論文投稿から採否までの査読期間に含まれてしまうため、RPT 誌の評価を下げる可能性があるという問題点がありました。

そこで、この問題点を解消するため、現行の論文投稿後の初期英文校閲サービスを 2023 年 5 月 31 日より取りやめることにいたしました。そして、**2023 年 6 月 1 日投稿分からは、新たに JSRT の HP の会員サービス（RacNe）の My ページ（ログイン後の最初の画面）の会員専用コンテンツに追加しました「英語校閲サービス」（図 1）から、各自で初期英文校閲を実施していただいた上で、校閲後の原稿を EM から RPT 誌に投稿していただくように変更します（現段階では、「英語校閲サービス」は表示されていません）。**
なお、JSRT の会員でない方（すなわち JSMP 会員）は「システムユーザとして登録」して、同様にご利用可能です（<https://service.jsrt.or.jp/index.cgi>）。

なお、この英文校閲サービスは、会員の皆様が RPT 誌に論文を投稿するために設けたサービスですので、RPT 誌以外の雑誌へ投稿される場合には利用できません。また、利用者以外の方の英語原稿の校閲に利用することもできません。英文校閲を利用される際には、そのことに対する受諾画面（図 2）が表示されますので、受諾にチェックを入れ、JSMP の会員番号を入力した上で利用してください。もし、このサービスを利用して英文校閲を行った原稿が 3 ヶ月以内に RPT 誌に投稿されなかった場合には、それ以後の利用を制限しますので、ご注意ください（このサービスの利用の詳細については本学会 HP の「学会誌／Radiological Physics and Technology」の中の「RPT 論文誌英文校閲システム利用のガイドライン」を参照してください（<https://www.jsmp.org/rpt/> ※現在、準備中です）。

引き続き、皆様の優れた研究成果を本学会の和文誌、英文誌に投稿していただきますよう、お願いいたします。



図 1 英文校閲サービス

図 2 英文校閲サービス利用のための確認

※は必須項目です

英語校閲サービス利用のための確認 ※

この英語校閲サービスは、RPT 誌に論文を投稿する会員を支援することを目的として実施しています。
英文校閲を利用した後、3ヶ月以内に RPT 誌へ投稿されなかった場合、以後、このサービスを受けることができなくなります（サービスの利用再開には理由書の提出が必要）。

受諾する

JSMP 会員番号 ※

・システムユーザは JSMP 会員番号の入力が必要です。